

保育園留学

地域と子育て家族をつなぎ、未来をつくるワーケーション

家族で自然や文化と触れ合い、
地域への特別な思い出を育む、
暮らしと食育体験を提供します。

<https://hoikuen-ryugaku.com/>

取組概要と、SDGsの観点

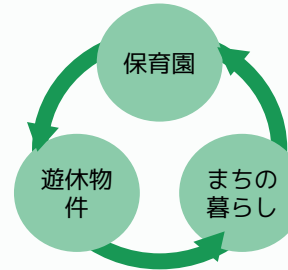
- ・内閣府「一時預かり事業」を活用した、親子ワーケーションプログラム。保育園や遊休物件等の**点在した資産をパッケージ化**。地域の既存資産をそのまま生かし、連動させることで、雇用創出と地域経済への貢献を実現。
- ・過疎地域に子育て家族を誘致し、将来的な移住を見据えた関係人口を創出。過疎地域の子育て世代流出と、都市における子育て資源の供給不足の相互課題を解決。

モデル性・波及性

- ・キャンセル待ちも発生するほど、300家族以上から問い合わせが殺到し、**年間100家族以上が滞在予定**。留学後のリピート希望が100%と、継続的な経済効果を創出。
- ・ふるさと納税とも連動し、自走・継続モデルを確立



遊休資産
パッケージ化



自治体職員

子どもを安心して預けられるワーケーション企画が、テレワーク化や働き方改革の中でニーズにマッチした。来年また来よう、の積み重ねで移住に繋がってくる。保育園、お試し移住施設、収穫体験と、**いままでバラバラだったものが、「保育園留学」としてパッケージ化**することによって**新しい価値**になった。



参加家族

私たち家族は地元に戻っても、もう親戚がおりません。でも子どもには、祖父母の家で、虫取りや川遊びをするといった経験もしてほしい。**第2のふるさとを探していたとき**、保育園留学を通じて厚沢部町と出会いました。子供は『これからもここに通う!』と大喜び。

【お問い合わせ先】

株式会社キッチハイク

info@kitchhike.com 担当：古屋

<https://kitchhike.jp/hoikuen>